

一般質問



一般質問は、9月27日、28日、29日の3日間行われ、16人の議員が登壇しました。
一般質問は、4面から6面に掲載しています。
(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)
なお、各議員の記事にあるQRコードを読み込むと、一般質問の動画を視聴できます。
(通信費は利用者の負担となります。)



子どもの多様性を
尊重できる環境づくりを

公明党 中村 英仁

不登校支援策の一つに、不登校特例校があるが、本市の不登校児童・生徒の選択肢を広げるための設置について、見解はどうか。

本市では、不登校対策として教育支援教室「いずみ」、訪問型個別支援教室「つばさ」がある。また、オンラインによるデジタル教材を活用した学習支援を令和4年6月に開始した。しかし、大和市が4月に不登校特例校を設置したことから、新たな居場所づくりについて調査・研究していく。



市民のにぎわい創出
イベントへの支援を

創和会 谷 和雄

食品衛生法に基づく営業の施設基準等に関する条例の施行後、市民活動をどう支援していくか。

行事の開催に当たり、出店する市民に新たな負担が生じるが、丁寧な説明をするなど、きめ細やかな対応をしていく。

二 メディアを生かした広報活動について

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で本市ゆかりの源実朝が活躍している。この機会に本市の魅力を発信すべきと考えるが、どうか。

鎌倉殿の13人に関連するイベントなどを企画した。今後さまざまなメディアを活用して本市の魅力を発信していく。

三 森林を守り育てる取組について

本市の知名度と地域愛着度の向上に向けて努力してほしい。

森林を守り育てる取組について

県と国の補助金を用いた森林の保全再生施策において、どのような成果を得たか。また、令和8年度に終了予定の水環境保全税に代わる税財源の確保はどうか。

市税減収の主な要因は何か。

個人市民税は、生産年齢人口の減少により、固定資産税は、市内の土地取引価格の下降傾向の継続により、減少傾向にある。

今後の対策はどうか。

移住・定住促進による人口減少の抑制や企業誘致のほか、ふるさと寄附金やネーミングライツによる税外収入の確保を行う。

意見 使用料、手数料、寄附金の合計額は歳入全体の2%以下であるため、根本に目を向けるべき。

最大の課題である個人市民税の増収対策として、最も効果的と考えられる政策は何か。

移住・定住施策である。

意見 公共事業や補助金バラマキ

市民サービスの向上に向け
本市の産業資源で財源確保を

創和会 福森 真司

新型コロナウイルス禍における救急業務について

新型コロナウイルスの影響で救急需要が高まり、医療機関・救急隊の業務負担が懸念されるが、令和4年の救急出動の現状と派遣型救急ワックステーションの運用はどうか。

7月の救急出動件数は過去最高だったが、感染症拡大傾向を的確に捉えて対応し、救急ワックステーションは医師増員により、救急患者の収容強化が図られた。

命の最前線の救急現場は、

水環境保全税の成果として、15年間で延べ約1205畝を整備し、荒廃林の解消や保水調整能力が高い森林づくりができた。森林環境譲与税は木材利用促進や竹林整備、ナラ枯れ対策に活用した。

水環境保全税は森林整備に大きな役割があるので、引き続き県へ継続を要望していく。

7つのポータルサイトへの登録、経済情報誌の掲載や新聞の折り込み広告など、さまざまな手段で新規寄附者の獲得に努めた。寄附金は、給食施設、公園施設の維持管理など17事業に活用した。

市民サービスの向上に向け、地元事業者と連携し、魅力ある新たな返礼品の発掘に努めてほしい。

若者で構成する団体の加盟を促し
市民活動サポート事業の活性化を図れ

自党・新政 風間 正子

フレイル予防について

高齢者を生き生きと過ごすため、健康によい行動を習慣化することはフレイル予防に有効と考える。本市のフレイルに関する普及啓発の取り組み状況はどうか。

地域高齢者支援センターやフレイルサポーターの協力を得て、フレイル予防や認知症の情報に触れることができる産・官・学・市民が一体となった普及啓発イベントを開催した。また、市民にとって親しみやすく、わかりやすい講座を実施するよう働きかけていく。

健康長寿社会を目指し、関係部署と連携を図りながら予防対策に取り組んでほしい。

総合計画の基本施策の一つに位置付け、若者の活動拠点を含めた検討を進めている。また、保健福祉センターで活動している団体の意見やアンケートの調査結果を踏まえ、意見交換をする機会を用意し、今後の方針を示していく。

事業系生ごみの減量について

事業系生ごみの減量に効果的な自然還元型の生ごみ処理システムについて、事業者と連携して導入の検討をしてほしい。

議長公務 (10月~11月)

議長の主な公務についてお知らせします。より詳細な公務日程については、市議会ホームページでも公開しています。

こちらからアクセス

小菅 基司 議長

〇10月

9日(日) 第67回神奈川県身体障害者福祉大会
19日(水) 第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野
20日(木) 第52回秦野市展表彰式写真の部
21日(金) 神奈川県市議会議長会 正副議長研修会
第209回神奈川県市議会議長会定例会(副議長同席)
22日(土) 第55回秦野市社会福祉大会
24日(月) 関東市議会議長会支部長会議及び第1回理事会

〇11月

3日(木) 第43回秦野市市民の日 開会式
令和4年度秦野市功労者等表彰式
4日(金) 第27回全国報徳サミット
相馬市大会
6日(日) 第52回秦野市展美術の部表彰式(副議長代理出席)
12日(土) 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)



ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット

ふるさと寄附金パンフレット